

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございます。本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。バックিংケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの……電動ドリル、プラスドライバー、鉛筆(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

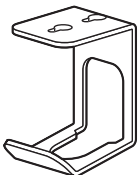
完成図

※本製品は組立て方法によって下図のように2通りの使い方ができます。用途に合わせて組立ててください。

※ホルダーの取付け方向をどちらにするかによって、組立て手順①、③が異なります。

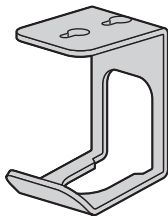
フックとして使用する場合

ボルトホルダーとして使用する場合

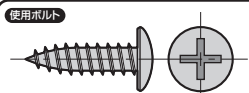


使用上のご注意

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-UDS003など)と下記の部品番号(①～②)と部品名(タッピングボルトなど)をお知らせください。



①ホルダー×1個



②タッピングボルト×2本(4×16)

使用上のご注意

対応デスク:MDF・パーティクルボード・天然木などの木製天板デスク

<注意>

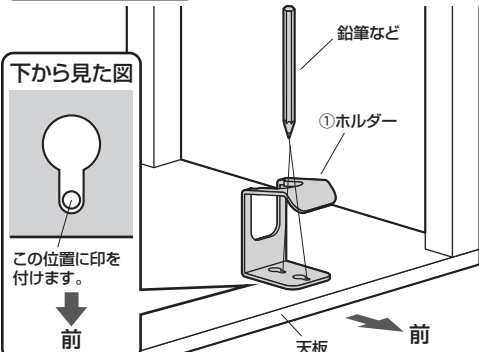
※木製天板には内部が空洞のもの(フラッシュ構造・ハニカム)と空洞でないものがあります。内部が空洞のものはご利用いただけません。ご不明な場合はデスクのメーカーにお問い合わせください。
※厚さ16mm未満の天板にはご利用いただけません。

木製でも強度がないものや柔らかい材質のものは、ボルトがとれやすいので利用できません。
ガラスなど、ボルト止めできないものはご利用いただけません。
ボルトがゆるんだ状態で使用しないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
ぶら下がったり、ホルダーを引っ張るなど、荷重をかけないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
取付け不備や取扱い不備による事故や損傷については、弊社は責任を負いません。
本製品を天板表面に取付け後、撤去しますと天板表面にネジ穴が残ります。ご了承ください。

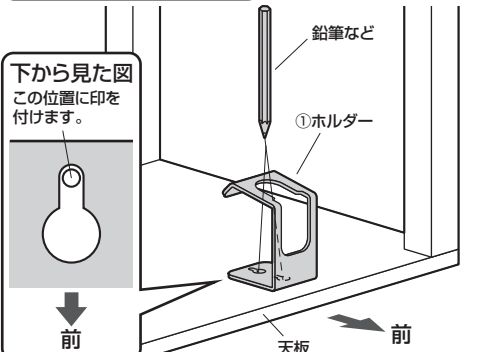
1 天板の裏面に印を付けます。

※厚さ16mm未満の天板にはご利用いただけません。

フックとして使用する場合

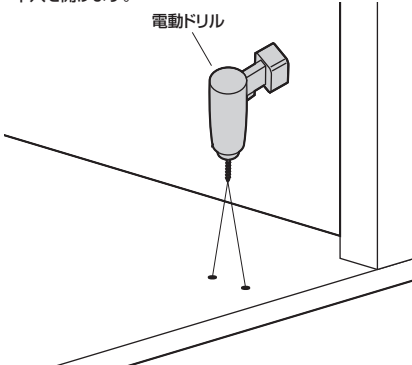


ボルトホルダーとして使用する場合



2 天板に下穴を開けます。

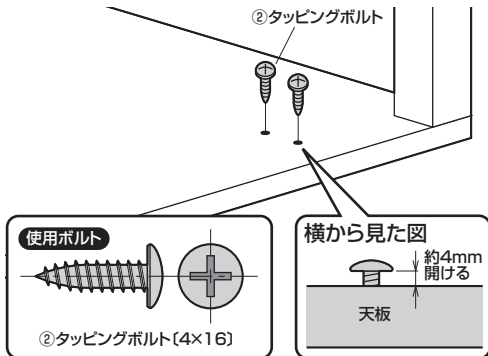
印を付けた場所に直径3.5～3.8mmで深さ10mmの下穴を開けます。



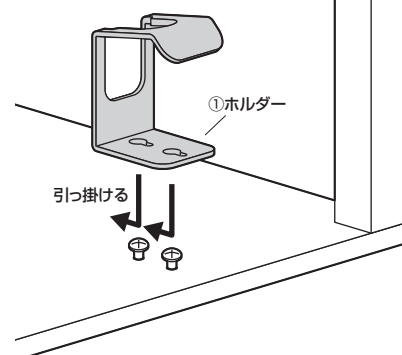
3 天板にホルダーを取付けます。

下記の図はフックとして使用する場合のイラストになっています。

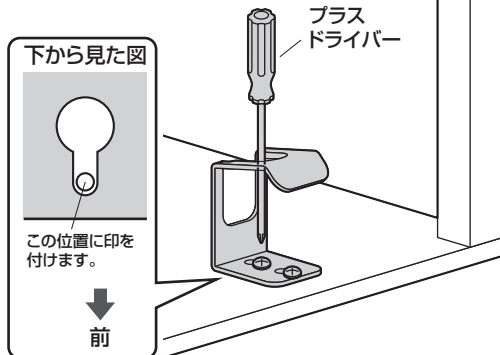
①タッピングボルトを約4mm隙間を開けて付けておきます。



②ホルダーの穴をひっかけます。



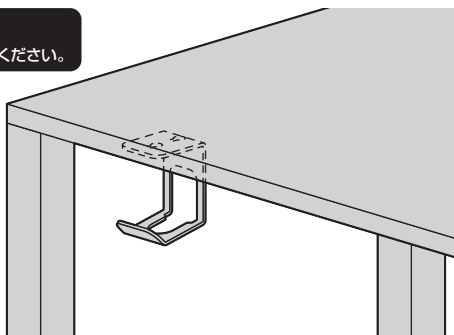
③タッピングボルトを締め付けて固定します。



4 デスクを起こして完成です。

▲ 注意 ▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



ボトルの取付け方

ボトルホルダーとして使用する場合、
ペットボトルなどのネック部分を
ホルダーに引っ掛けます。

ペットボトルなど

引っ掛ける



製品に関する
お問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や
製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は
右記までお気軽にご相談下さい。

CD/AH/TTDaT

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト/〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381